



〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 TEL 中等部03-3407-7463 高等部03-3409-3880 中等部部长 上野 亮 高等部部长 渡辺 健



〈URL〉<https://www.jh.aoyama.ed.jp/> (中等部)  
<https://www.agh.aoyama.ed.jp/> (高等部)

**沿革** 青山学院は、1874年(明治7)、アメリカのメソジスト監督教会から派遣された宣教師たちによって創立されました。1947年(昭和22)、中等部開校。1950年(昭和25)共学制高等部が開校。中・高各部の独自性を大切にしながらも、一貫教育の良さを生かし、連携を図ってきました。2024年(令和7年)創立150周年を迎えました。

## 校風・教育方針

キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、神の前に真実に生き、真理を謙虚に追求し、愛と奉仕の精神をもってすべての人と社会に対する責任を進んで果たす人間の形成を目的としています。また、国際化、情報化の時代に対応して、自発性と創造性、社会の一員としての国際的感覚、感受性と思いやりの心などを持った人間の育成をめざし、視野の広いカリキュラムを組んで指導しています。

## カリキュラムの特色

中等部では校舎全体を学び舎とした「次世代型教科センター方式」を取り入れ、英語は小クラス、数学は習熟度別クラスで行い、他の全ての教科は1クラス32人で授業を行っています。3年では週2時間の「選択授業」の時間を設けています。

授業は、知識の詰め込み教育で終わらせることなく、基礎学力の充実と同時に、バランスのとれた人間形成をめざしています。

中等部および高等部では、キリスト教教育・活動を重んじ、毎日の礼拝と週1時間の「聖書」の

今年の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください



時間があります。

高等部では、多様な進路に対応できる力をつけさせるため、2年から選択科目を設置。3年では授業時間の半分に選択科目を置いて、関心のあるものを深く学べるようにしています。必修の英語では、全学年で習熟度別クラスを実施しています。

また、総合学習の一環として、青山学院大学の先生方による「学問入門講座」を開講し、進学指導に役立てています。高大連携として、大学の授業を履修し、単位認定する制度もあります。さらに、国際交流やグローバル教育、平和・共生教育にも力を入れています。

## 環境・施設設備

表参道駅から徒歩約7分、渋谷駅から徒歩約13分という交通至便な地にあります。

中等部では、2019年9月に「次世代型教科センター方式」の新校舎が完成。すべての科目に専用の教科教室が配置され、「生徒が自主的に考え・行動する教育の実現」をめざします。

高等部には、毎日の礼拝が行われる講堂や、噴水のあるウッドデッキがあります。最新のICT機器を備えたホームルーム教室、蔵書数が多い図書館も充実。明るく広い体育館、トレーニングルームも整備されています。昼休みには、高等部専用



3学期制

登校時刻 8:10

昼食 弁当持参、売店

土曜日 中 休日 高 学校行事、クラブ活動等

のカフェテリア(食堂)を利用することもできます。相談室には臨床心理士が常駐しています。

## 生活指導・心の教育

毎日の礼拝や聖書の授業、年間行事などを通して、人生の意味を根本的に問いつつ自らを高める教育が行われています。また、校内の相談室では専門のカウンセラーが生徒の相談にあたり、保護者の相談にも応じています。

## 学校行事・クラブ活動

文化祭、クリスマス礼拝に加え、中等部では、HRデー(1年)、裏磐梯キャンプ(2年)、沖縄旅行(3年)といった宿泊行事、運動会、オース

トラリア・ホームステイなど、高等部では、修学旅行(2年)、バレーボール大会(全学年)、カナダ・ホームステイなどがあり、生徒が主体的に関わる多くの行事が学校生活をより豊かなものにします。

クラブ活動は、中等部の文化部は、ハンドベル、創作漫画、吹奏楽など10部。運動部は水泳、バスケットボール、ハンドボール、ラグビー、陸上など16部。高等部の文化部は、ブラスバンド、ボランティア、オルガン、ハンドベル、聖歌隊など、同好会を含めて17部。運動部は、テニス、フェンシング、ラグビー、チャリディング、馬術、ダンスなど23部。8~9割の生徒が参加し、いずれも積極的に活動しています。

## データファイル

### 2026年度入試日程

#### 中等部

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
男女 約140	1/10~1/30	2/2	2/3	2/3

#### 高等部

※両日とも手続きが必要

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続日
推薦 約65	郵1/15~1/16	1/31	2/1	2/2
帰国 約25	郵1/6~1/10	1/31	2/1	2/2・20※
一般 約70	郵1/25~1/28	2/12	2/13	2/14・20※

### 2026年度選考方法・入試科目

#### 中等部

国語、算数、社会、理科

〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点25分

〈面接〉なし

#### 高等部

推薦:書類審査、適性検査、面接

【出願条件】内申 9科40以上 2年次学年評定・3年2学期評定に2があるとき 3年次欠席日数5日以内、2・3年次の欠席日数合計10日以内

帰国生:適性検査、面接、書類審査

一般:国語、数学、英語(リスニング含む)、書類審査

〈配点・時間〉国・数・英=各100点50分

〈面接〉推薦:生徒個人 帰国生:生徒グループ

### 2025年春併設大学への内部進学状況

3年間の学業成績、3年次に行われる学力テストの結果、その他を総合的に判断して推薦され、大学の決定を経て入学が認められます。

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

青山学院大学-341(文35、教育人間科28、経済52、法22、経営85、国際政治経済60、総合文化政策47、理工10、社会情報1、地球社会共生1、コミュニティ人間科0)

### 指定校推薦枠のある主な大学

慶應義塾大 早稲田大 上智大 東京理科大 国際基督教大 北里大 日本歯科大など

### 2025年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
399人	369人	0人	2人	5人	0人	23人

### 2025年度入試結果

#### 中等部

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
男	約140	568	440	109	4.0
女		620	482	88	5.5

#### 高等部

募集人員		志願者数	受験者数	合格者数	競争率
推薦	約65	32/133	31/126	21/46	1.5/2.7
帰国	約25	80/110	63/95	35/30	1.8/3.2
一般	約70	388/441	321/357	98/100	3.3/3.6

### 学校説明会 要予約

#### ★中等部

9/20 10/4

#### ★高等部

9/27 10/4

オンライン学校説明会 9月上旬~11月末

### 見学できる行事 要予約

文化祭 中等部 11/8・11/9

高等部 9/13・9/15